

帰ってきた

全国まわしよみ新聞サミット

@ニュースパーク（日本新聞博物館）

新聞を読むことを通して、

知らない人同士でも

あつという間に

打ち解けてしまう

不思議なワークショップ

「まわしよみ新聞」

ニュースパーク（日本新聞博物館）では全国の約130紙を使って
2018、19年に開催してきました。20年以降、コロナ禍で開
催できませんでしたが、今回、3年ぶりに新聞発祥の地・横浜にあ
る当館で開催します。

「まわしよみ新聞」を体験してみたい全てのみなさん、ぜひご参加
ください。全国でまわしよみ新聞を行っている、もしくは実施に関
心のある団体や企業、教育や図書館、新聞社の関係者の皆さんも
ご参加をお待ちしています。

なお、「まわしよみ新聞」は2012年9月29日に創刊（開始）。
今年で10周年を迎えます。



2022
6/18 (土)
13:00~17:00

オンラインでも開催します（オンライン会議システム Zoom を使用）





■日時：2022年6月18日（土） 午後1時～5時

- 第1部** 午後1時～3時
「まわしよみ新聞をやろう！」 まわしよみ新聞発案者：陸奥賢氏
- 第2部** 午後3時10分～4時30分
参加者との意見交換 進行役：山口覚氏（津屋崎ランチ代表）
※山口氏は「対話の場」をつくるファシリテーターで、毎回進行役を務めています。
- 見学** 午後4時30分～5時
ニュースパークを職員の案内で見学します

■場所：ニュースパーク（日本新聞博物館）2階「イベントルーム」

■開催形式：リアル（会場）とオンラインのハイブリッド

◇リアル（会場） 定員：36人

※感染防止のため、これまでより会場での参加人数を減らします

◇オンライン 定員：50人

方式：オンライン会議システム Zoom を使用

※イベントの様態をご覧いただけます。ただし、オンラインでは聴講のみで、実際に「まわしよみ新聞」を作るための新聞の配布やグループ分けは行いませんので、あらかじめご了承ください。講師の陸奥さん、山口さんや会場の参加者とのやり取りを行うことはできません。

■参加費：無料 ※ただし、リアル（会場）参加は当館の入館料が必要です。

◇入館料
（税込み）

一般	大学生	高校生	中学生以下
400 円	300 円	200 円	無料

■お申し込み方法：住所・氏名・年齢・電話番号を明記のうえ、Eメール（npevent@pressnet.jp）でお申し込みください。

＜リアル（会場）＞＜オンライン＞の別をお知らせください。
メールの件名は「まわしよみ新聞」としてください。
添付ファイルはお受けできません。
いただいた個人情報は、本イベント以外の目的には使用いたしません。

■アクセス

＜電車でお越しの方＞

- ・みなとみらい線「日本大通り駅」3番情文センター口直結
- ・JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

＜バスでお越しの方＞

- ・横浜市営バス「日本大通り駅県庁前」から徒歩1分

＜車でお越しの方＞

- ・首都高速「横浜公園出口」から約3分
（ニュースパーク専用の駐車場はありません）



NEWSPARK
The Japan Newspaper Museum



Tel.045-661-2040 Fax.045-661-2029 <https://newspark.jp>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、来館者のみなさまにマスクの着用などの対策をお願いしています。詳しくは当館ウェブサイトをご覧ください。感染状況により中止または延期とする場合があります。

帰ってきた「全国まわしよみ新聞サミット@ニュースパーク」
まわしよみ新聞創刊もうすぐ10周年記念